



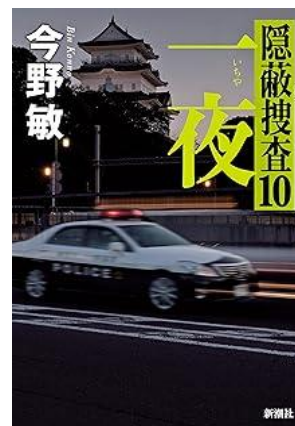
ひとりぼっちのトットを
乗せて夜行列車は走り
はじめた...
「その後」のトットちゃん



本屋大賞受賞作
「汝、星のごとく」
続編 花火のように
煌めいて 届かぬ星を
見上げて 海のように
見守って いつでも
そこには愛があった



バツイチ、無職、57歳
純喫茶を巡り「人生」を
考える
人生はままならないが
コーヒーは今日もうまい



竜崎伸也
×ミステリ作家
「隠蔽捜査」
シリーズ最新刊



アラサー女子、ある日突然
東京の商社を退職して
地元に戻り
町おこしプロジェクトに
応募 屋台を開くことに...



その「マジック」
は 謎解きの為の
華麗な武器
全貌を知る時
彼女たちは何を
思い...
どう生きるか？



大切なあなたに伝えたい
でも 伝えられない
あなたの想いを
ツバキ文具店の店主
鳩子が代筆いたします



資格なし学歴なし
得意なのは食べる
ことと笑うこと
テパ地下が舞台の
ほの甘いミステリ
「和菓子のアン」
シリーズ第四弾



都立高校定時制のさまざまな事情を抱えた生徒達
彼らは科学部を作り
「火星のクレーター」を
再現する実験を始めた
煌々と明かりが灯った
夜の教室で
小さな奇蹟が起きる



寂れた町の葬儀社
親友の自死、
元恋人の葬儀

死を見つめることで
自分らしく
生きることへの
葛藤と決意を描く



「同志少女よ敵を撃て」
本屋大賞受賞作後第一作

1944年
ナチス体制下のドイツ
「究極の悪」に反抗した
少年少女の物語



「線は僕を描く」
の続編



この本を読んだあと
あなたはきっと
自分の体を愛おしいと思う

「わたし」の体と
生きづらさを見つめる
短編小説集



人間もいちばん
美しいときに
標本にできれば
いいのにな…



順風満帆な御曹司の前に
突如あらわれ
入れ替わろうとした異母兄

仕事も恋も
奪おうというのか…

スリリングな
サバイバルレース



渦にのまれ
もがき あがいた
人たちが見た
それぞれの世界線

犯罪小説集